



コンテスト



読者参加



SNS



クリエイティブ

第67回全広連富山大会 2019年5月16日、17日開催 新聞紙面やInstagramを絡めた企画で富山の魅力を発信

5月16日、17日に開催された全広連富山大会に向け、昨年8月から準備を開始。読者はもちろんのこと、全広連で来県される全国の広告関係者に、魅力ある富山を伝えることを目的にアイデアを重ねた。

制作テーマは、「きらりと光る」。富山県自体は魅力がとて多く、紙面だけではなくWEBやSNSでも情報を発信したいと考えた。そこで、紙面に加えて、InstagramやWEBでも投稿可能なフォトコンテストを立案。富山県高岡市に本社のあるジャポニカ学習帳で有名なショウワノートに提案を行ったところ、Instagramにチャレンジした取り組みが受け入れられ、同社の協力を得ることができた。このコンテストは「シンブン学習帳フォトコンテスト」と題し、シンブン学習帳の表紙にベストだと思う写真を郵送、WEBフォーム、Instagramで募集。当選発表は7月上旬の北陸中日新聞朝刊に掲載する予定である。

また、新聞クリエイティブにもこだわった。全広連記念紙面の1頁目と4頁目には、学習帳を題材とした全面広告を掲載。富山県砺波市の「となみチューリップフェア」での写真を活用し、インパクトのあるビジュアルとなった。

そのほか、中日新聞富山支局が展開しているInstagramの写真も紙面に転載し、“写真で見る富山の魅力”も発信している。富山県を代表とする企業や団体のご協力を得て、4頁建てきらりと光る紙面を作り上げることができた。

北陸本社 広告部



▲ 2019年5月16日付 北陸中日新聞朝刊 富山版 センター版4頁

北陸中日新聞富山支局のInstagramより
富山の魅力を伝える写真を紙面に掲載！



▲ 2019年5月16日付 北陸中日新聞朝刊 石川版 4頁



▲北陸中日新聞富山支局Instagram
(@chu_toyama)

シンブン学習帳フォトコンテスト

- テーマ：
「シンブン学習帳」の表紙に
“ベスト”だと思う写真
- 応募期間：
5月16日～6月15日
- 応募方法：
①郵送
②北陸中日新聞HP内・応募フォーム
③Instagram
※Instagramの場合、「シンブン学習帳
(@shimbun_gakushucho)」をフォローの上、
ハッシュタグ「#シンブン学習帳」をつけて投稿
- 当選発表：
7月上旬ごろ、北陸中日新聞に掲載

詳細は、
「シンブン学習帳 フォトコンテスト」で検索